

臨床研究のお知らせ

① 試料・情報の利用 目的及び利用方 法	研究課題名	血液透析症例における胃 ESD 後出血の現状
	実施予定期間	倫理審査承認後～2023 年 12 月 31 日
	研究の概要	後出血ハイリスク症例における胃 ESD の現状と課題について 検討します。
	対象となる方	当院内視鏡内科で 2013 年 1 月 1 日～2022 年 6 月 30 日 の期間に、胃 ESD を受けた方が対象です。
② 利用、又は提供する 試料・情報	治療成績（年齢、性別、後出血率、穿孔率など）に関する既存の診療情報を利用 します。結果の公表の際は、個人が特定されないよう個人情報を保護します。	
③ 利用する者の範囲	当院内視鏡内科の研究担当医師のみが情報を利用させていただきます。	
④ 試料・情報の管理 責任を有する者	研究責任者：県立広島病院 内視鏡内科 部長 佐野村洋次	
⑤ 試料・情報の提供 停止について	本研究の対象患者に該当する可能性のある患者さんで、ご自身の情報等が研究 に利用されることを拒否される場合は、下記の窓口にお申し出ください。お申 し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。 （ただし、お申し出をされた時点で、データ分析等を終えている場合は、デー タを利用させていただくことがありますのでご了承ください。）	
⑥ ⑤の受付	⑤について、ご希望の方（代理人可）は下記の相談窓口にご連絡ください。	
	相談窓口	県立広島病院 内視鏡内科 部長 佐野村 洋次 TEL：082-254-1818 （平日 8：30～17：15）
研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障が ない範囲内で入手又は閲覧できますので、問い合わせ先にご連絡ください。		